

平成25年度決算

# 普通会計決算認定特別委員会説明資料

徳島県警察本部

# 目 次

I	平成25年度警察本部主要施策の成果の概要	1
II	主要事業の内容及び成果	3
III	歳入歳出決算額	4
1	一般会計決算額	4
	(1) 歳入決算額	4
	(2) 歳出決算額	4



#### 第4 災害、テロ等緊急事態への対処の強化

発生が危惧されている南海トラフ地震に対しては、最新の被害想定を勘案し、災害警備計画を見直すとともに、初動対応訓練、装備強化を練り返す、訓練の向上と自治体、防犯関係機関等との連携強化を図った。また、自然災害だけでなく、テロ等緊急事態への対応も想定した訓練を重ねた。

#### 第5 現場執行力と警察活動基盤の強化

警察では、「精強な第一期警察構築のための総合プラン」に基づき、実戦的訓練、ベテラン職員による伝承教育、若手職員の早期戦力化に向けた諸施策を推進した。また、生活安全相談への迅速かつ巧妙化するサイバー犯罪の取締りを強化するため、相談業務を総・警務部門に移すなど、悪質かつ巧みな強化のための組織改編等を行った。

## II 主要事業の内容及び成果

事業名	事業内容及び成果
徳島東警察署庁舎整備調査事業	徳島東警察署庁舎の老朽・狭隘化の解消と耐震化を図るため、庁舎建て替えに向けて先進県を視察した。(728)
暴力団排除活動支援事業	暴対法改正により、徳島県暴力追放県民センターが住民からの委託を受け、自ら暴力団事務所の使用差止め請求を行うことが出来るようになった。よって、同センターを全面支援し、指定暴力団傘下組織事務所を撤去させるため、証拠資料採取資機材の借用、弁護士への相談、緊急通報装置の整備等を推進した。その結果、平成25年5月末、同暴力団に事務所使用差止め請求を発出し、裁判外の行為により同年6月末までに事務所を完全撤去させた。(876)
警察施設整備事業	南海トラフの巨大地震等に備え、警察本部庁舎の防災機能強化を実施するとともに、板野警察署の耐震改修工事を行うなど、防災対策を推進した。また、老朽・狭隘の著しい警察施設・設備の改善を図るため、徳島東警察署多良町駐在所を建て替えて替え、地域の安全センターとしての基盤整備を促進した。(420, 718)
自動車運転免許センター等整備事業	旧運転免許センターの老朽・狭隘化と耐震化の必要性に対応するため、既存ストックを活用し、同センターを旧空港ターミナルビルへ移転整備するとともに、大規模震災時における応援部隊の防災活動拠点とするなど、県民の安全と安心を確保するため、新運転免許センターの改修工事を行った。(1, 262, 062)
交通安全施設整備事業	新設道路等について、道路管理者と連携の上、効果的な交通安全施設等の整備を行うとともに、道路交通情報の収集・提供のための交通管制システムの整備充実を推進した。また、信号灯器のLED化の推進を始め、道路標識及び標示の更新を行い、交通の安全と円滑化を図った。(539, 735)

### Ⅲ 歳入歳出決算額

#### 1 一般会計決算額

##### (1) 歳入決算額

(単位：円)

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と 収入済額の 比較
警察本部	3,342,011,000	3,313,117,581	3,310,891,435	171,000	2,055,146	△31,119,565

##### (2) 歳出決算額

(単位：円)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	予算現額と 支出済額の 比較
警察本部	21,858,323,055	21,570,008,686	19,117,000	269,197,369	288,314,369



